

公立学校PTAにおける応募作品の回収及び第一次選考の方法例

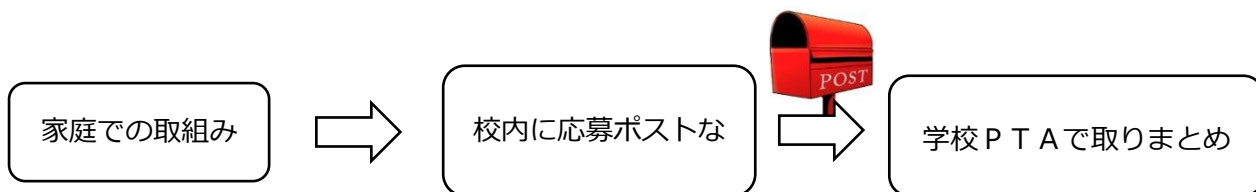
○応募作品の回収方法（各学校PTAの取りまとめ方法）の例

※各学校PTAで取りまとめいただくに際しては、学校等とも十分に相談・打合せをいただき子供や保護者が応募しやすく、また、協力いただく学校側やPTAの方々のご負担が少なく、効率的と考えられる方法により実施願います。

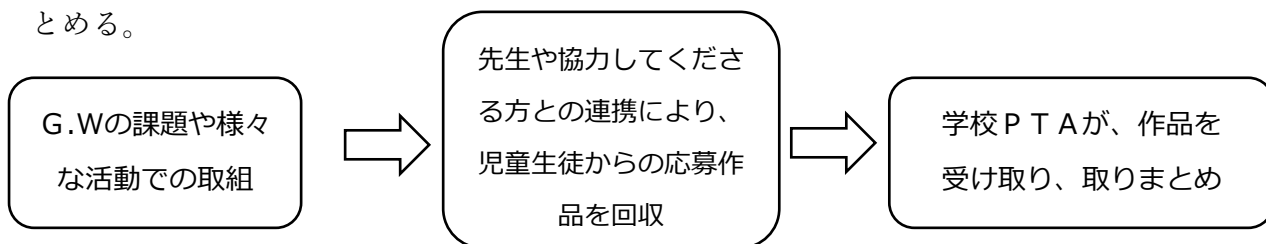
※以下に示す例は、あくまで一例であり、この限りではありません。

※募集期間は、5月7日（火）～6月14日（金）です。

例① 子供や保護者等が応募しやすいよう、学校内等に応募ポストを設けるなど応募場所を指定し、各学校PTAが投函のあった作品を取りまとめる。



例② G.Wの課題や様々な活動等で本取組を活用する場合など、学校関係者などの協力が得られる場合には、先生や協力して下さる方等を通じて応募作品を受け取り、各学校PTAが取りまとめる。



○第一次選考方法（各都道府県・政令指定都市のPTA 連合会・協議会における選考方法）の例

※各都道府県・政令指定都市のPTA連合会・協議会（以下各県・政令市PTA）が行う選考方法は、各県・政令市PTAにおいて効率的と思われる手法によって実施して構いません。

※以下に示す例は、一例であり、この限りではありません。

※ただし、いずれの場合にも、最終的には、小学生・中学生・一般の各部より5点以内の作品を選出し、7月21日（金）までに日本PTA全国協議会にご推薦いただきます。

例① 各学校PTAは取りまとめた応募作品を、県・政令市PTAに送付し、県・政令市PTAにおいて直接選考を行う。

